

藤田保健衛生大学病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。また、研究の実施や個人情報保護に支障の無い範囲で、ご要望があれば研究実施計画書等を閲覧できます。ご希望の方は下記の間合せ先までご連絡下さい。何卒、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

| | |
|--------------------|--|
| 研究課題名 (研究番号) | 高血糖緊急症における輸液療法の腎機能への影響に関する多施設後ろ向き観察研究 (No. HM16-231) |
| 研究責任者 (所属) | 植西 憲達 (救急総合内科) |
| 本研究の目的 | 本研究は高血糖緊急症(糖尿病性ケトアシドーシスや高浸透圧高血糖症候群)と診断され入院された患者さまを対象として、この病気の特徴(頻度や臨床的特徴、治療の内容と効果、予後)について他の病院、施設と共同で調査し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。 |
| 調査データ 該当期間 | 2012年1月から2016年12月までの情報を調査対象とする |
| 研究の方法 (使用する資料等) | <ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま 上記期間内に高血糖緊急症、糖尿病性ケトアシドーシスまたは高浸透圧高血糖症候群の診断で当院に入院された方●利用する情報 電子カルテに記載のある診療情報の調査をおこないます。この調査において患者さまに新たな検査をお願いすることや診療費が発生することはありません。本研究は、藤田保健衛生大学医学研究倫理審査委員会の承認を得て実施されています。●多施設共同研究 本研究は多施設共同で行われる研究です。従って、調査内容についての共有が多施設で行われますが、患者さまの個人情報は削除した上で、暗号化による電子メールもしくは親展の形でやりとりをおこない、患者さまの個人情報が漏洩することはありません。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除され、代わりに新しく符号がつけられます(匿名化)。あなたとこの符号とを結びつける対応表は、藤田保健衛生大学救急総合内科において管理担当者が厳重に保管いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません |

| | |
|---------|--|
| 研究機関 | 藤田保健衛生大学救急総合内科学 (〒470-1192 豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98) |
| 研究責任者 | 藤田保健衛生大学救急総合内科病院教授 植西憲達 |
| お問い合わせ先 | 電話：0562-93-2355 (藤田保健衛生大学救急総合内科 医局) 担当者：植西憲達, 神宮司成弘 |